

令和7年3月7日

保護者のみなさまへ

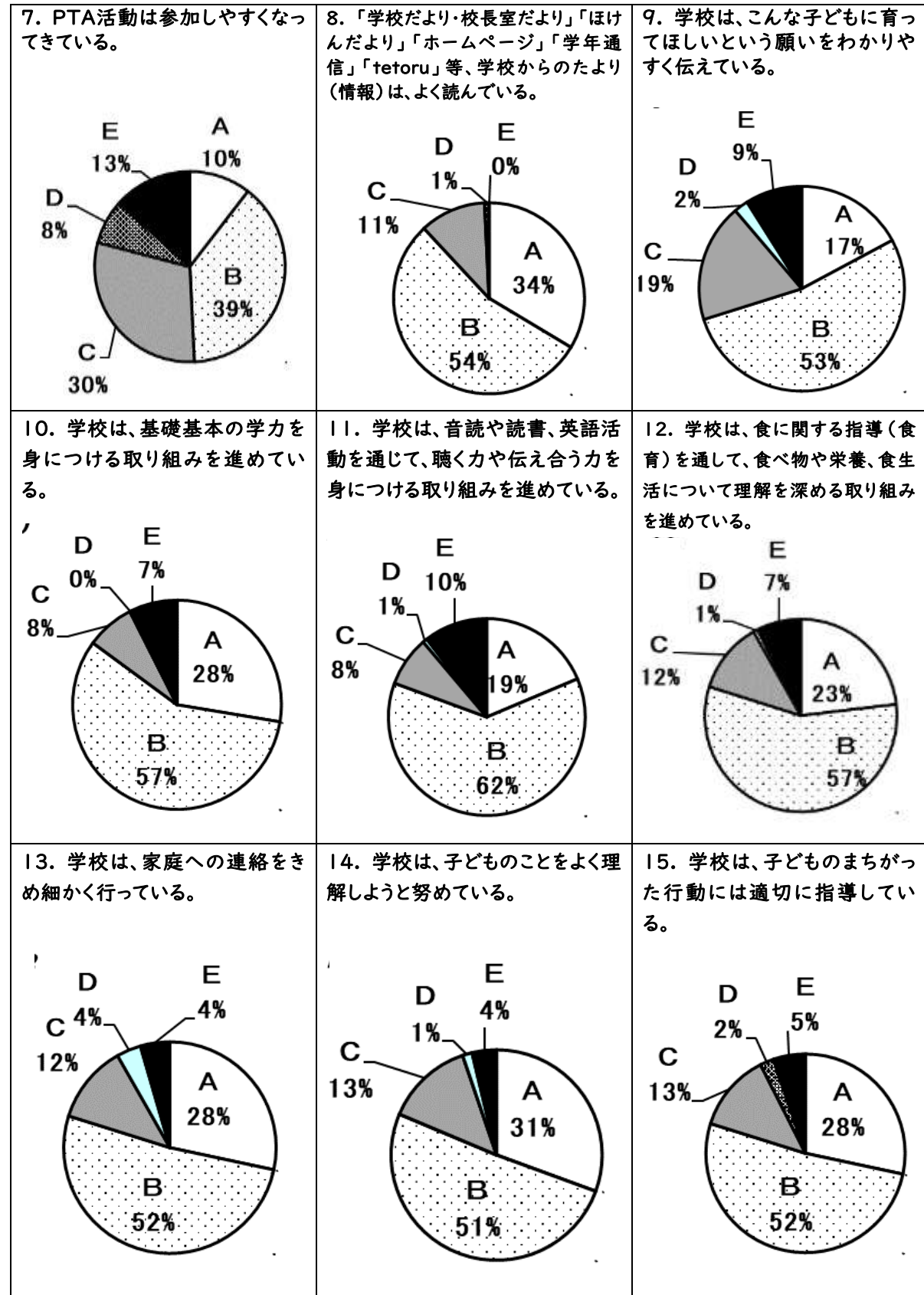
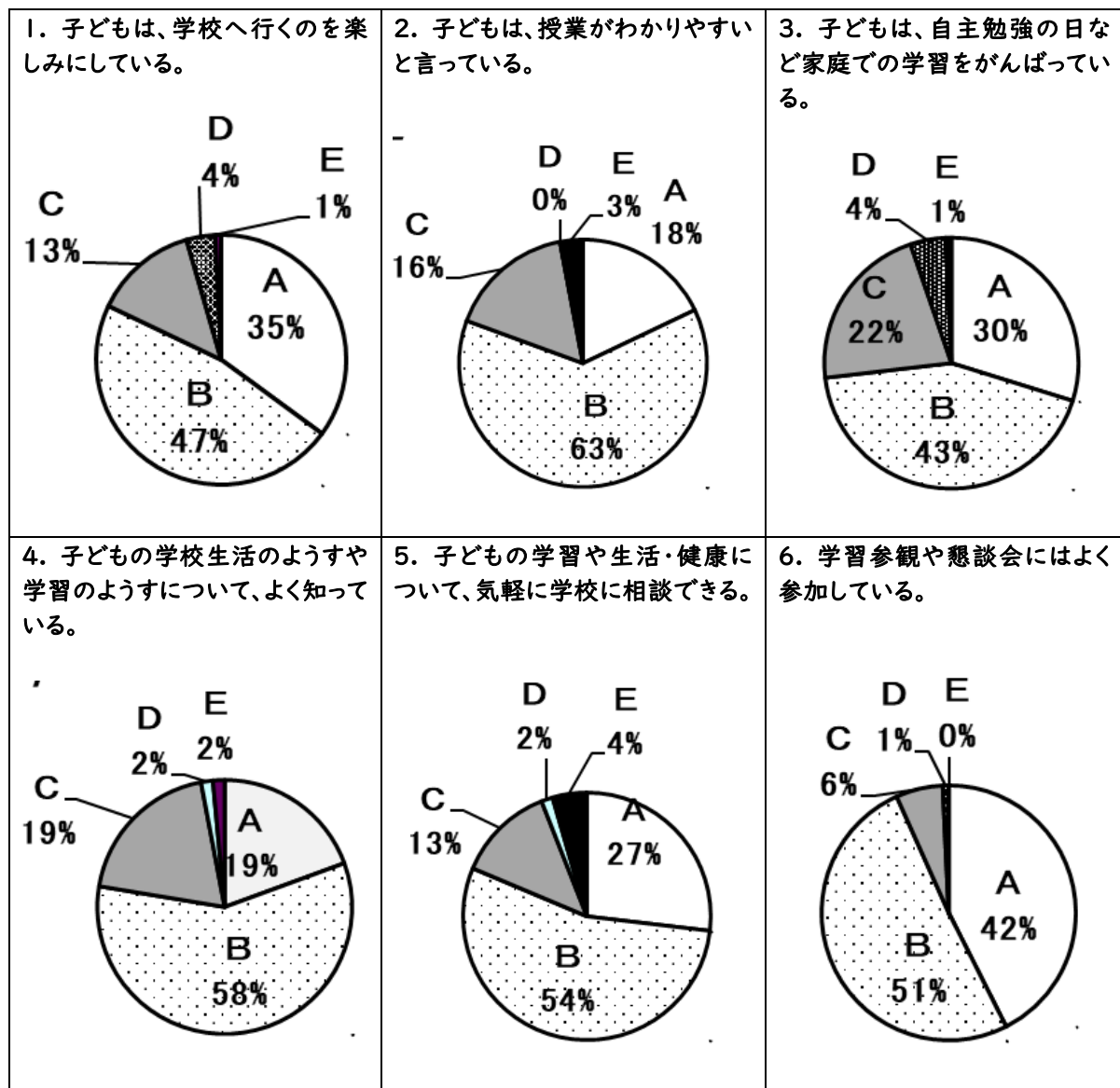
河内長野市立加賀田小学校
校長 寺垣 真二

令和6年度 学校教育アンケートについて

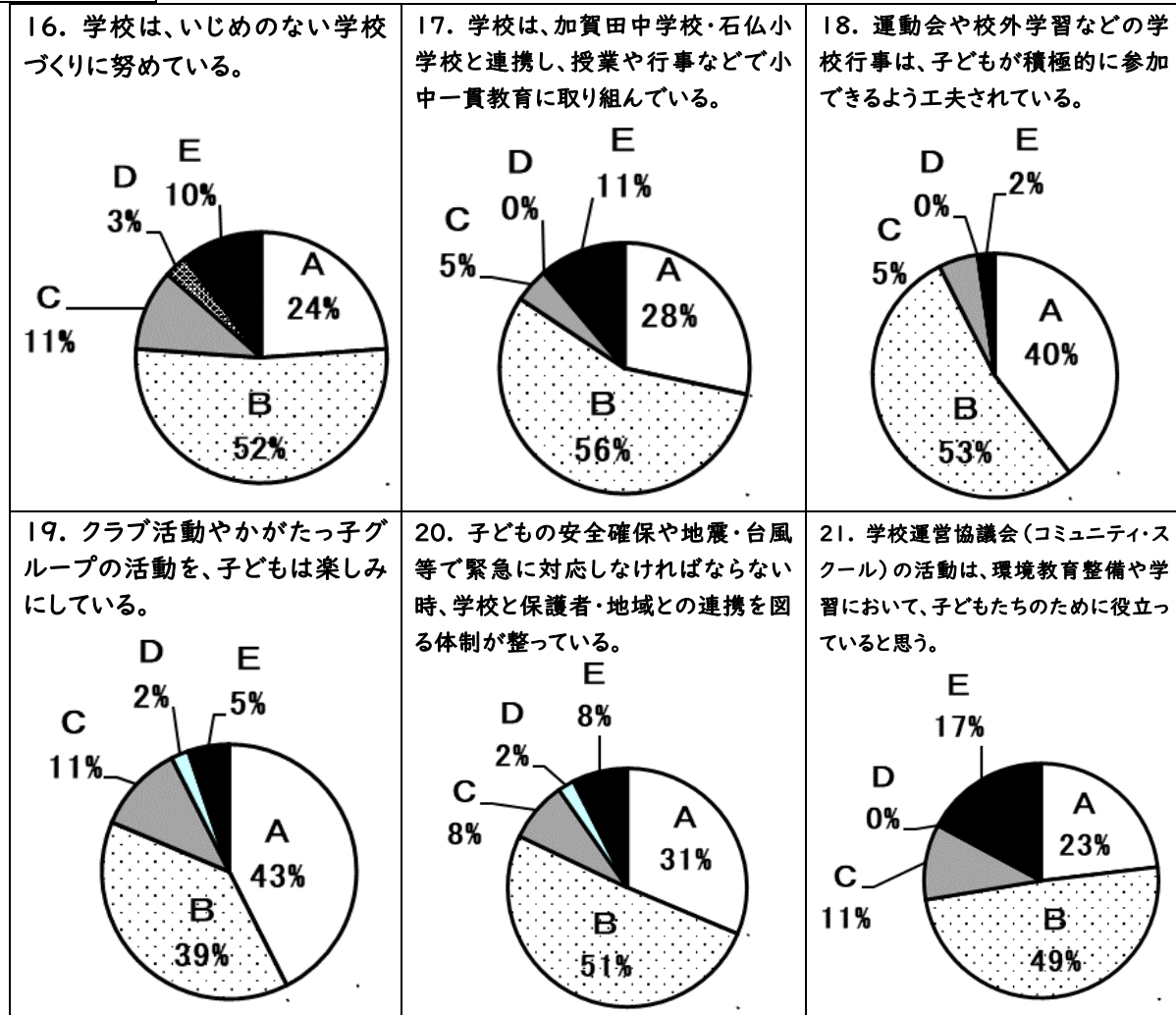
この度は、学校教育アンケートにご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。アンケート集計が整いましたので、結果をお知らせいたします。

【保護者アンケートの結果】(令和7年1月実施 アンケート回収率 82.7%)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない (無回答)



家庭数配布



A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない (無回答)

1. アンケート結果の概要

調査21項目の質問に対して、肯定的な回答である「A:よくあてはまる」「B:ややあてはまる」と回答した平均値は、83.5%でした。また、否定的な回答である「C:あまりあてはまらない」または「D:まったくあてはまらない」と回答した平均値は、15.1%となりました。

<肯定的な回答が高かった(85%以上)項目(A・Bと回答した合計を%で表しています)>

- 『6.学習参観や懇談会にはよく参加している。』 93%
- 『8.「学校だより・校長室だより」「ほけんだより」「ホームページ」「学年通信」「tetoru」等、学校からのたより(情報)は、よく読んでいる。』 88%
- 『10.学校は、基礎基本の学力を身につける取り組みを進めている。』 85%
- 『18.運動会や校外学習などの学校行事は、子どもが積極的に参加できるよう工夫されている。』 93%

<否定的な回答が高かった(20%以上)項目(C・Dと回答した合計を%で表しています)>

- 『3.子どもは、自主勉強の日など家庭での学習をがんばっている。』 26%
- 『4.子どもの学校生活や学習のようすについて、よく知っている。』 21%
- 『7.PTA活動は参加しやすくなってきている。』 38%
- 『9.学校は、こんな子どもに育てほしいという願いをわかりやすく伝えている。』 21%

<わからない(無回答)が高かった(10%以上)項目>

- 『7.PTA活動は参加しやすくなってきている。』 13%
- 『11.学校は、音読や読書、英語活動を通じて、聴く力や伝え合う力を身につける取り組みを進めている。』 10%
- 『16.学校は、いじめのない学校づくりに努めている。』 10%
- 『17.学校は、加賀田中学校・石仏小学校と連携し、授業や行事などで小中一貫教育に取り組んでいる。』 11%
- 『21.学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の活動は、教育環境整備等において、子どもたちのために役立っていると思う。』 17%

2. 3年間の比較

1~21の質問項目のうち肯定的な回答(A・Bと回答した合計)を過去3年間で比較し、特徴が見られたものが以下の項目です。○は増加、▲は減少を示しています。

肯定的な回答(A・Bと回答した合計)に特徴があった項目【単位は%】	R2	R4	R6
2.子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	88	84	▲81
4.子どもの学校生活や学習のようすについて、よく知っている。	86	82	▲77
5.子どもの学習や生活・健康について気軽に学校に相談できる。	88	84	▲81
6.学習参観や懇談会にはよく参加している。	90	92	○93
8.「学校だより・校長室だより」「ほけんだより」「ホームページ」「学年通信」「tetoru」等、学校からのたより(情報)は、よく読んでいる。	83	82	○88
9.学校は、こんな子どもに育てほしいという願いをわかりやすく伝えている。	75	74	▲70
10.学校は、基礎基本の学力を身につける取り組みを進めている。	83	82	○85
17.学校は、加賀田中学校・石仏小学校と連携し、授業や行事などで小中一貫教育に取り組んでいる。	82	77	○84
18.運動会や校外学習などの学校行事は、子どもが積極的に参加できるよう工夫されている。	91	90	○93

3. まとめ

アンケート結果から、15項目において8割以上の肯定的な回答があり、昨年度より保護者のみなさまの学校に対する評価が向上したと捉えております。特に『6.学習参観や懇談会にはよく参加している』『8.「学校だより・校長室だより」「ほけんだより」「ホームページ」「学年通信」「tetoru」等、学校からのたより(情報)は、よく読んでいる。』『10.学校は、基礎基本の学力を身につける取り組みを進めてい

家庭数配布

る。』については、3年間の経年比較において肯定的な回答の割合が増加していることがわかりました。

また、昨年度肯定的な回答が低かった『14. 学校は、子どものことをよく理解しようと努めている。』『15. 学校は、子どものまちがった行動には適切に指導している。』『16. 学校は、いじめのない学校づくりに努めている。』については、昨年度と比較すると、肯定的な回答の割合が高くなっていました。このことは、保護者のみなさまが本校の教育活動に関心を持ち、学校の取組みにご理解とご協力をいただいていることの表れであると捉えております。ありがとうございます。

今後も、保護者のみなさまに本校の取組みを知っていただく機会を積極的に設けるとともに、文書や電子配信など様々な形で情報を発信してまいります。また、すべての教職員が、子どもたちの気持ちに寄り添い、一人ひとりを大切にされた指導を心がけてまいります。加えて、保護者のみなさまのお気持ちに共感し、ていねいな対応を心がけ、安心してお子さまを学校にお預けいただけるよう努めてまいります。

一方で、肯定的な回答が低く、3年間の経年比較においても数値が減少している項目が複数みられました。特に、『2. 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。』の肯定的な回答が低い割合となっていることは、「勉強がわからない」「授業が楽しくない」と感じている子どもたちへの支援が十分できていない結果だと重く受け止めております。子どもたちの学校生活は、授業（勉強）時間が多くを占めます。その時間が不安だったり、楽しくなかったり、安心できなかつたとしたら、学校そのものが嫌になり、登校しづらくなることも考えられます。子どもたちの理解度やつまづきをしっかり把握し、子どもたち一人ひとりが主体的に楽しく学習できる授業づくりに努めてまいります。

また、『4. 子どもの学校生活や学習のようすについて、よく知っている。』や『9. 学校は、こんな子どもに育てほしいという願いをわかりやすく伝えている。』については、『6. 学習参観や懇談会にはよく参加している』『8. 「学校だより・校長室だより」「ほけんだより」「ホームページ」「学年通信」「tetoru」等、学校からのたより（情報）は、よく読んでいる。』の肯定的な回答が高くなっているにもかかわらず、肯定的な回答が低い割合となっていました。今後は、学校教育目標やめざす子どもの姿など、保護者のみなさまに分かりやすい形で情報発信し、目標達成に向けた取組みやその成果まで丁寧にお伝えしてまいります。

その他、『7. PTA 活動は参加しやすくなってきている。』については、昨年度に引き続き肯定的な回答が低くなっています。今後も、誰もが参加しやすく、保護者の方々の交流につながるような活動を検討してまいりますので、ご協力よろしく願いいたします。

最後に、記述欄では、保護者のみなさまから貴重なご意見をいただきました。学校全体に関わる課題につきましては、職員会議や PTA 運営委員会、学校運営協議会等で話し合い、来年度以降の学校運営に活かして参ります。

今回のアンケート結果を真摯に受け止め、来年度の本校の取組みにいかしてまいりたいと考えておりますので、今後も、学校教育や児童の指導等でお気づきの点がございましたら、学校までお知らせいただけますと幸いです。ご理解ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。